

2025年6月18日

(臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名]

下顎枝前縁をドナーサイトとしたブロック骨移植術におけるドナーサイトの治癒過程の検討

[研究の目的]

インプラント埋入前に骨の幅や量が足りない患者さんでブロック骨移植術を行った後に、再度同部付近(ドナーサイト)からブロック骨を採取する際、術後どのぐらいの期間が経過していれば可能なのか、どのあたりなら骨が多く回復してきているのかを明らかにするため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2022年4月1日から2025年5月31日の間に、当科にて欠損歯に対するインプラント埋入を実施するにあたり、骨の量が足りないためブロック骨移植術を施行された患者さん

○利用する情報

年齢、性別、CBCT画像

○上記情報の利用開始予定日

倫理委員会承認日

[研究組織]

香川大学医学部附属病院 歯・顎・口腔外科 医員 鳥養 武弘

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川大学医学部附属病院 歯・顎・口腔外科

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

担当：鳥養 武弘

TEL：087-891-2227 8:30～17:15